

※原則、両面印刷

中小企業信用保険法第2条第5項第5号（イ-⑮） 添付書類兼売上高等証明書

※2枚目があります

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高）

業種（※2）	最近1年間の売上高（※2）	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

※2：企業全体の最近1年間の売上高は直近の決算書の損益計算書に対応する。

（イ）最近1か月間の売上高等

（表2：最近1か月の売上高【A】）年.....月

指定業種の最近1か月の売上高	円
----------------	---

（表3：令和元年10月から12月の売上高【B】）

指定業種の令和元年10月から12月の売上高	円
-----------------------	---

（表3：令和元年10月から12月の売上高【C】）

企業全体の令和元年10月から12月の売上高	円
-----------------------	---

（1）最近1か月間の売上高等

$$\frac{【B/3】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【C/3】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（ロ）最近3か月間の売上高等の実績見込み

（表4：Aの期間後2か月間の売上高見込み【D】）年.....月

指定業種のAの期間後2か月間の売上高見込み	円
-----------------------	---

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A+D】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

※原則、両面印刷

2 枚目

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号 (イ-⑮) 添付書類兼売上高等証明書

(表 5 : A の期間に対応する売上高【E】) 年 月

企業全体の A の期間に対応する売上高	円
---------------------	---

$$\frac{【C/3】 \text{円} - 【E】 \text{円}}{【C/3】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \% \geq 5\%$$

(表 6 : E の期間後 2 か月間の売上高【F】) 年 月、月

企業全体の E の期間後 2 か月間の売上高見込み	円
---------------------------	---

$$\frac{【C】 \text{円} - 【E + F】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \% \geq 5\%$$

(注 1) 金額は円単位でご記入ください。

(注 2) 減少率は小数点第 2 位を切り捨て、小数点第 1 位まで記入してください。

※4. 99%は認定不可

(注 3) 記入した金額、減少率は認定申請書に対応します。

上記の記載事項について、相違ありません。(※売上高等証明書として使用する場合は、要押印)

令和 年 月 日

事業者

住所

名称

代表者役職・氏名

連絡先

実印
